

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	産業振興課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	4. 多様な観光メニューの開発による観光の振興				
分野別方針	(1) 観光まちづくりの推進		実施計画事業	観光まちづくり推進事業 (No.59)				
予算等事業名	観光振興対策事業							
目的	町の観光振興を目的とし、観光客の来訪促進を図る。							
内容	町の観光振興を目的とし、観光客の来訪促進を図る。							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由								

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由								

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)						
	【説明】						

総合評価

実績	観光協会への補助及び育成 観光事業の開催(観光フォトコンテスト、ふるさとまつり、よさこいパレード、菜の花ウォッチング等) 観光パンフレットの印刷(リニューアル)						
中間評価との相違点	—						
事業指標(数値指標)	観光客数						
前期(27年度)目標値	55万人			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】			
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	直近5年間で最大の観光客数(平成22年1~12月) 実績値は年単位(1~12月)で計上			
	44万人						

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		10,674	10,503				
財源内訳	一般財源	10,674	10,503				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 当事業は、観光誘客による町経済の活性化を目的としており、公費の投入は妥当と考える。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 事業主体となるべき観光協会の育成と、一次産業や二宮ブランド事業との連携も考慮すると、町が実施するべき事業である。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	B
	【説明】 観光客数は天候に左右されるところもあるが、メディア露出機会も増え、二宮町の存在感自体は向上している。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	B
	【説明】 観光協会の自主財源率の向上と効果の高い事業への選択と集中が必要。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 観光協会の育成と自主財源率の向上、事業の選択と集中を図りながら、今後も継続的に事業を推進する。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	観光事業の有効性・効率性の向上を図りつつ、観光誘客を産業分野に結び付けていく取り組みを進める。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	観光振興のため、引き続き推進する必要がある。		
今後の方向性	観光協会のみなし法人化、自主財源の確保を推進する。		